

災害ケースマネジメント研修 in高知

災害ケースマネジメントとは被災者一人ひとりの生活再建を支援するための仕組みです。

単に物資や仮設住宅を用意するだけではなく、被災者が抱える課題（住宅、仕事、健康、福祉、家族関係など）を総合的に把握し、必要な支援につなげていく「個別支援のプロセス」を意味します。

2024年1月1日、能登半島地震が発生しました。被災地である珠洲市でも大きな被害が発生し、尊い命を亡くされた住民の方も多数おられました。その状況下で、珠洲市はいち早く動き出し、災害ケースマネジメントの手法を活用して被災者支援を進めています。

今回の研修では、災害前に準備すべきこと、発災直後に必要な心構えや市役所内の調整のあり方、2度の大きな地震を経験した珠洲市の教訓を、三上豊子さんにお話しいたします。

【テーマ】能登半島地震での珠洲市の対応を通じて、災害ケースマネジメントの実際を学ぶ

- 大きな災害が起こる前に考えるべきこと
- 災害が起きた後取るべき行動
- 支援に携わる際の心構え

【講師】三上 豊子氏（珠洲市復旧・復興本部健康サポート推進室 室長）
1987年4月、珠洲市（行政職）入職。2019年4月、32年間勤務した珠洲市総合病院から健康増進センターに異動し、2025年3月までセンター長を務める。奥能登地震及び能登半島地震では、珠洲市災害本部の下部組織「保健医療福祉調整本部」の部会長として、発災直後から多くの外部団体と連携し住民の生活再建支援に尽力。現在は復旧・復興本部に所属し、市役所内の様々な調整を担当している。



【日時】令和7年10月17日（金）
13:30～16:30（13:00受付開始）

【定員】会場：50名 / オンライン：100名
高知共済会館大ホール

【会場】（高知市本町5丁目3-20）
※オンライン（Zoom）同時配信あり

【対象】自治体職員、社会福祉協議会職員、NPO等の民間団体、災害ケースマネジメントに関心のある方々

【参加費】無料

【プログラム】

13:30 開会・挨拶
13:40 三上さんからお話
15:00 休憩
15:10 対話形式での質疑応答
16:20 閉会・挨拶

【申込締切】令和7年10月14日（火）

▶ Googleフォーム：<https://forms.gle/7ZCcnSiFvZNaEfMXA>

▶ メール：kenshu@onefamily-sendai.jp ▶ FAX：022-398-9856

【お問合せ】研修会事務局（NPO法人ワンファミリー仙台内）

TEL：022-398-9854（音声案内3番）

【主催】高知県、NPO法人ワンファミリー仙台、NPO法人YNF

【協力】一人ひとりが大事にされる災害復興法をつくる会、NPO法人ジャパン・プラットフォーム

